

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義実習
科 目 名	国際医療秘書学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	松田 貴文	実務経験とその関連資格				

《授業科目における学習内容》

アメリカにおける医療制度・医療情報を学び、日本医療との比較を行なう。
また、現地学生との交流などを行い国際的な視野を持つことを目的とする。

《成績評価の方法と基準》

レポート評価70% 平常評価10% 出席評価20%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

レポート用紙

《授業外における学習方法》

海外文化の予習、復習

《履修に当たっての留意点》

海外的な視野を広げる貴重な機会となります。積極的な学習をされた学生を高く評価します。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回 講義実習形式	授業を通じての到達目標	アメリカにおけるカスタマーサービスの概要を説明することができる	レポート用紙	海外文化の予習、復習
	各コマにおける授業予定	アメリカにおけるカスタマーサービス		
第2回 講義実習形式	授業を通じての到達目標	アメリカにおけるカスタマーサービスの概要を説明することができる	レポート用紙	海外文化の予習、復習
	各コマにおける授業予定	アメリカにおけるカスタマーサービス		
第3回 講義実習形式	授業を通じての到達目標	アメリカの医療制度の概要を説明することができる	レポート用紙	海外文化の予習、復習
	各コマにおける授業予定	アメリカの医療制度		
第4回 講義実習形式	授業を通じての到達目標	アメリカの医療制度の概要を説明することができる	レポート用紙	海外文化の予習、復習
	各コマにおける授業予定	アメリカの医療制度		
第5回 講義実習形式	授業を通じての到達目標	アメリカのOCT薬などの概要を説明することができる。	レポート用紙	海外文化の予習、復習
	各コマにおける授業予定	アメリカの薬事情について		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義実習形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	アメリカのOCT薬などの概要を説明することができる。 アメリカの薬事情について	レポート用紙 海外文化の予習、復習
第7回	講義実習形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	アメリカと日本における総合病院の違いを説明することができる アメリカの総合病院見学	レポート用紙 海外文化の予習、復習
第8回	講義実習形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	アメリカと日本における総合病院の違いを説明することができる アメリカの総合病院見学	レポート用紙 海外文化の予習、復習
第9回	講義実習形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	アメリカと日本における総合病院の違いを説明することができる アメリカの総合病院見学	レポート用紙 海外文化の予習、復習
第10回	講義実習形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	他国文化を理解し、国際的視野を持つ事ができる 現地学生との文化交流	レポート用紙 海外文化の予習、復習
第11回	講義実習形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	他国文化を理解し、国際的視野を持つ事ができる 現地学生との文化交流	レポート用紙 海外文化の予習、復習
第12回	講義実習形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	アメリカのコメディカル業務の概要を説明することができる アメリカのコメディカル業務の理解	レポート用紙 海外文化の予習、復習
第13回	講義実習形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	アメリカのコメディカル業務の概要を説明することができる アメリカのコメディカル業務の理解	レポート用紙 海外文化の予習、復習
第14回	講義実習形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	アメリカのコメディカル業務の概要を説明することができる アメリカのコメディカル業務の理解	レポート用紙 海外文化の予習、復習
第15回	講義実習形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	日本とアメリカ文化の相互理解をし、国際的視野を持つ事ができる 日本文化の紹介	レポート用紙 海外文化の予習、復習